



しょう がっ こう 笑・楽・幸 通信

「いい顔」「いい声」「いい心」

No.9

【発行日】令和5年6月28日

【発行者】校長 金井 哲也

社会科見学 ～6年生～

6月22日（木）の午前中、6年生はバスに乗って社会科見学に出かけました。見学場所は、現在、発掘調査が行われているコストコ建設予定地の「寺部村附遺跡（てらべむらつきいせき）」と、「山梨県立考古博物館」でした。

まず、「寺部村附遺跡」へ行きました。雨が降っていたのですが、南アルプス市教育委員会文化財課の方々などのご協力のおかげで、テントの下での発掘調査を実際に体験させていただきました。（この調査を体験した学校は、白根東小の6年生が最初ようです。関係者の皆様のご尽力に感謝です。）また、プレハブの中には、出土品がたくさん展示されており、実際に手に取って縄文や弥生時代などの土器や石器類を見ることができました。

次に、「山梨県立考古博物館」に行きました。職員の方の説明を聞きながら、室外にある「丸山塚古墳」と「銚子塚古墳」の見学をしました。実際に歩いて古墳に登りましたが、その大きさに驚いた子もいました。

古墳の見学が終わった後は、博物館の中の見学をしました。説明を受けながら展示物を見学し、絵にかいたりメモを取ったりしました。子どもたちは真剣に見学をしていました。

寺部村附遺跡は、発掘調査が終わると埋められてしまいます。今しか見られないとても貴重な体験をさせていただく機会を得ることができて、とてもうれしく思いました。6年生には、この景色を目に焼き付けて、語り継いでいってほしいと思います。松下幸之助の「百聞百見は一験にしかず」という言葉のとおり、体験することの大切さをしみじみと感じた社会科見学でした。



教職員研修 ～いじめ防止対策学習会～

6月21日（水）の放課後、弁護士を講師に招いて「いじめ防止対策に関する学習会」を、昨年度に引き続き開催いたしました。講演では、いじめの定義や認知について学習した後、具体的な事例を挙げていただきながら、その対応などについて学びました。

今回の研修を通して、これまでのいじめ防止対策についての知識をさらに深めることができましたので、今後の指導に役立てていきたいと思っております。

